

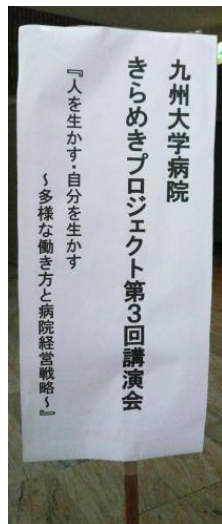
きらめき通信 Vol.11

こんにちは。秋の気配が次第に濃くなってまいりました。きらめき通信 Vol.11 をお届けします。

今回は、7月11日(水)に開催されました『きらめきプロジェクト第3回講演会』の様をお届けいたします。

22年度より『九州大学病院 きらめきプロジェクト』になってから今年で3回目となる今回は、本病院の取組をご紹介するとともに、九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座教授 尾形裕也先生を演者としてお招きし、多くの問題を含む我が国の医療体制について一考を投げかける内容となりました。今後の医療経営・医療政策について共に考え病院相互の連携を深めるために、近隣の基幹病院の病院長らもお招きし、活発に意見交換を行うなど、大変盛り多き会となりました。

あいにくの大雨の中、足を運んでくださった皆様ありがとうございました。



尾形裕也先生



無料託児もあります！

久保病院長
(当センター長)

看護部の皆さんの姿も

九州大学病院 きらめきプロジェクト キャリア支援センター
きらめきプロジェクト

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1

2012年9月(隔月発行予定)

TEL/FAX: 092-642-5203

MAIL: kirapro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://www.kyudai-kirameki.com>

☆仕事と育児を両立させながら日々頑張っている、きらめきプロジェクト所属のドクター（医師1名・歯科医師1名）を紹介します。



☆自己紹介

こんにちは。卒後9年目の歯科医師です。今年4月よりきらめきプロジェクトに採用して頂き、顎口腔外科に所属しています。

4年前に第3子を妊娠後、歯科医師としての仕事から一切離れておりましたが、主人が九大顎口腔外科に勤務している関係で、以前からきらめきプロジェクトの存在は存じており、いつかきらめきの勤務体系で、お仕事復帰出来たらと考えていました。今年、末っ子の入園を機に、念願のきらめきプロジェクトに応募してみようと思いました。

☆現在のお仕事

きらめきプロジェクトに採用していただき、週3回（4時間/日）勤務させて頂いています。そのうち2日は顎口腔外科で口唇口蓋裂の患者さんのケアにあたり、もう1日は、口腔総合診療科で、入院患者さんのお口のケアをしています。

どちらも、充実した内容で、大学でしか出来ない内容も、開業医でも出来る内容も両方経験出来るところが魅力的です。

☆出産・育児

私は、卒後1年で第1子出産し、義母にお世話になりながら仕事復帰、というパターンで九大病院での研修医期間、一般開業歯科医院でのフルタイム勤務を第2子出産後まで続け、卒後のキャリアアップに努力してきました。第3子の妊娠が分かった時、3人を義母に預けての仕事は難しくなり、離職。4年間ブランクがあり、末っ子が小学校に入る頃には、フルタイム勤務での復帰を考えていたところ、

きらめきプロジェクトの勤務体系だと、ブランクを恐れず、しかも数年後のフルタイム復帰まで準備できると考え、今は少しずつ歯科治療の勘を取り戻しているところです。上2人の子は小学校（学童保育利用）、末っ子は幼稚園（延長保育利用）に行っている間のお仕事なので、精神的負担も少ないです。

☆最後に

3人の育児しながら、歯科医師として働いている女性歯科医師は、とても少ないようです。少子化時代の現代、こういったプロジェクトを利用させて頂き、育児とお仕事の両立が出来ることは、女性歯科医師の出産機会を増やすことにつながると信じて、これからも頑張っていきたいと思えます。



☆自己紹介

卒後8年目の医師です。大学卒業後に初期臨床研修を2年間行い、皮膚科に入局しました。2年前に結婚し、昨年女の子を出産しました。自分の分身が生まれてくると思い込んでいたので、出産後に主人にそっくりな子供の顔を見たとき「あれっ？私に似てない」と言ってしまいました。今は10ヶ月になります。ますます主人に似てきています。

☆きらめきプロジェクトに応募させていただくまで

妊娠中から、今年の4月から仕事に復帰することを希望しておりました。常勤も考えましたが、子育てと仕事の両立がイメージできなかった事や、以前出産後にきらめきプロジェクトに所属して徐々に完全復帰していった同級生のアドバイスも参考に、まずは非常勤での復帰を決めました。医局長にも相談し、きらめきプロジェクトに応募させていただきました。

☆きらめきプロジェクトに所属してからの生活

現在水曜日は外勤、金曜日は朝から夕方まで大学にて外来勤務をしております。現在小倉に住んでいますので、子供は小倉の保育所に預けています。大学に勤務するときは、朝の7:00に子供を預け、新幹線で通勤しています。また、子供が保育所に慣れて日々楽しんでいるので、5月からは木曜日は夜21:00まで保育所に預けて大学のカンファにも参加できるようになりました。時々ある、小倉での皮膚科の研究会や勉強会にも参加しております。お迎えが遅くなる日は、保育所の先生方のご厚意でお風呂にも入れていただいております。

☆最後に

仕事も育児も（もう1、2度の出産も…？）両立させたい！でも、常勤で働き始めるには不安で、子供を理由に周りの方々へご迷惑をかけることにはなりたくない。また、専門医を取得したい！など、欲張りな私にとってこのきらめきプロジェクトは非常にありがたい制度です。採用していただきとても感謝しております。現在は、似た環境ながらも色々と活躍されている方々に刺激を受け、もっともっと、と自分を鼓舞しているところです。これからもどうぞよろしく願いいたします！

o(^o^)(o^^)oワクワク

軽食もあります！

♪きらめきプロジェクトからのお知らせ♪

下記日程にて学生交流会が開催されます。

内容盛りだくさんです！学生の方、職員の方、是非
ご参加下さい。

九州大学病院 きらめきプロジェクト 第3回学生交流会式次第(予定)

テーマ：「今、きらめいていますか？」

～死を見つめることは、あなたの生き方を見つめること～

日 時：平成24年11月28日(水) 17:30～

会 場：九大病院総合研究棟 セミナー室 105号室・サイエンスカフェ

17:30 開会の辞

17:40 講演

『きっかけは「余命六カ月から読む本」』

岩崎瑞枝 先生 (ファイナルステージを考える会代表世話人)

18:15 パネルディスカッション『余命6カ月と宣告されたら』

18:55 閉会の辞

19:00 サイエンスカフェにて交流懇親会(1時間ほど)

※オープニングで九大アカペラサークルによるライブ予定

20:00 終了

詳しくは、
次回のきらめき通信にて



まつぼっくりクローバー